

## ④ 京都市の図書館について

(1) どんな図書館があるのかな？

京都市内には、20 の図書館があります。

このほかに、移動図書館「こじか号」があります。

市内 20 の図書館と移動図書館は

コンピューターネットワーク「京・ライブラリーネット」

で結ばれています。詳しくは「京都市図書館利用案内」  
のパンフレットをごらんください。

(2) 醍醐中央図書館について(令和2年6月現在)



いつオープンしたの？

醍醐中央図書館は、平成9年(1997年)  
4月29日にオープンしましたよ。



本はどれくらいありますか？

醍醐中央図書館には、  
約23万さつの本があります。京都市  
の全部の図書館の本をあわせると、  
約189万さつになります。



子どもの本はどれくらいありますか？

醍醐中央図書館には子どもの本は、  
約4万さつありますよ。



一日にどれくらいの人が利用しますか？

一日に、約1200人の人が来て、  
約1870さつの貸し出しがあります。

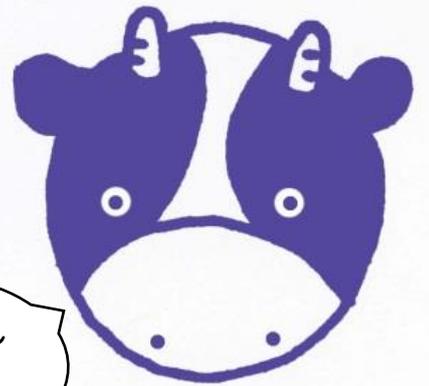


さがしている本が見つからない時や、  
もっと調べたい時は  
お気軽に職員におたずねくださいね。  
調べるおてつだいをいたします。



# こども

## パスファインダー



よもうちゃん  
と  
いっしょに

としょかんで本を調べてみよう！

### としょかん 図書館



について調べてみよう！

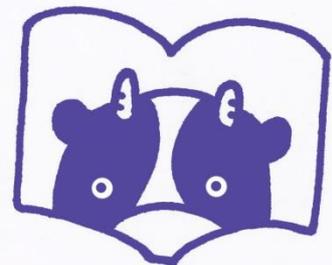
パスファインダーとは、「道(path)」  
を「見つける人(finder)」という  
意味です。

調べたいと思うことをわかりやすく  
紹介するものです。

ここでは

### としょかん 「図書館」

について、本や情報を見つけること  
ができるよう、調べもののしかたを  
わかりやすく案内します。



だいごちゅうおうとしょかん  
醍醐中央図書館

2020.6 作成



# 「図書館」について調べてみましょう



図書館について調べるときのキーワード

- 図書館(としょかん) ● 日本十進分類法(にほんじゅっしんぶんるいほう)
- 司書(ししょ) ● 図書館利用法(としょかんりようほう) など...

## ① 「調べものの本」コーナーで百科事典や辞典、図鑑を調べてみましょう!

百科事典ではテーマを理解するとともに、キーワードを見つけることができます。

事典や辞書、図鑑をひらくときは、目次や索引を使うと便利です。

所蔵場所	請求記号	書名(著者 出版社)
児参	R014 ホ	本のさがし方がわかる事典 図書館の達人!(金中利和監修・PHP研究所)
児参	R301 ソ	総合事典 ポプラディア (ポプラ社)

## ② 検索機(OPAC)を使ってみましょう!

キーワードや本の名前、書いた人の名前を入力すると、本をさがすことができますよ。

京都市図書館のホームページ (<https://www2.kyotocitylib.jp/>) からでも

図書館の本をさがせます。



## ③ 図書を本だんでさがしましょう!

本の背表紙には、検索機(OPAC)で調べたときの表示と同じ【請求記号】

(数字の分類番号, カタカナの図書記号)のラベルがついています。

請求記号とは、本がどこにあるかを表す住所です。

まず、【所蔵場所】が【児童】【児参】【一般】【郷土(きょうとのほん)】など、

どの場所にあるかたしかめてから、【請求記号】をたよりにして本をさがしましょう。

「図書館」についての本は「010」の番号を見ましょう。

【庫1】【庫3】などは書庫の本です。職員に声をかけて下さい

【請求記号】

010 ソ

↑ ↑

分類番号 図書記号

まずはラベルの  
数字を見ましょう。

次にカタカナを  
見ましょう。

たとえば「図書館」に関するこんな本があります。

所蔵場所	請求記号	書名(著者 出版社)	出版年	内容
児童	010 ト	図書館のひみつ (高田高文・監修 PHP研究所)	2016	図書館の仕事と役割, 本の分類や司書の仕事の内容などを、イラストや写真でわかりやすく紹介。普段見られない図書館のうらがわをまじえて紹介しています。
児童	010 ジ	図書館のすべてがわかる本 1~4 (秋田喜代美・監修 岩崎書店)	2012 2013	図書館の歴史や役割, 図書館の使い方や活用方法を解説しています。世界各国の図書館も紹介しています。
児童	010 ア	図書館って、どんなところなの? (赤木かん子文 ポプラ社)	2007	図書館の仕事と使い方が絵本形式でわかりやすく紹介されています。
児童	913 ミ	晴れた日は図書館へいこう (緑川聖司著 小峰書店)	2003	本が大好きな女の子が図書館で出会ういろいろな人々との交流や, 図書館で起こるちょっとした事件を, ミステリアスタッチで描いている物語です。